

全国植樹祭の概要について



第74回全国植樹祭 岡山2024(写真提供:岡山県HP)

奈良県環境森林部 森林環境課

説明内容

- 1 全国植樹祭とは
- 2 過去の奈良県での開催状況
〔昭和56年 第32回全国植樹祭〕
- 3 先催予定県の開催状況及び
- 4 直近の全国植樹祭開催状況
〔第74回全国植樹祭 岡山2024〕
 - (1) 開催概要
 - (2) 式典行事
 - (3) その他
- 5 第77回全国植樹に向けて
 - (1) これまでの経緯
 - (2) 第77回全国植樹祭基本構想
 - (3) 開催までのスケジュール

1 全国植樹祭とは

- 全国植樹祭は、豊かな国土の基盤である森林・緑に対する国民的理解を深めるために行う国土緑化運動の中心的行事。
- 毎年春に、天皇・皇后両陛下の御臨席のもと開催されている。

● 主催

公益社団法人国土緑化推進機構及び開催都道府県

● 開催時期

毎年春(5~6月)の日曜日

● 開催行事

式典行事 : 両陛下によるお手植え・お手播き、天皇陛下のおことば、
緑化功労者等の表彰、大会宣言 等

植樹行事 : 記念植樹

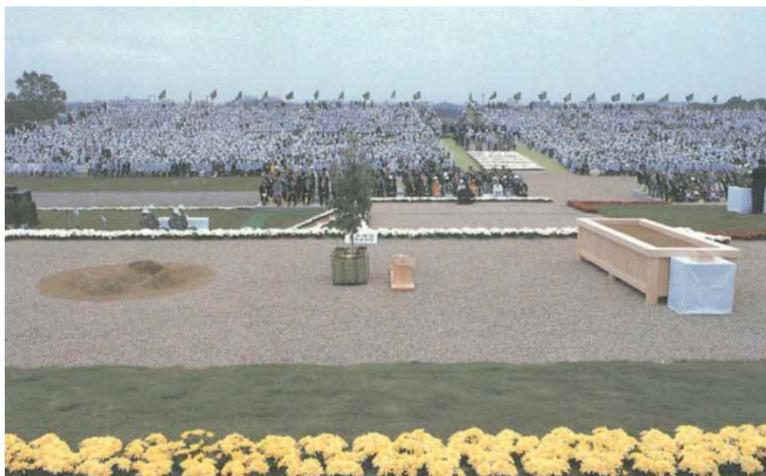
関連行事 : プレイベント、全国林業後継者大会 等

2 過去の奈良県での開催状況

- 大会名 第32回全国植樹祭
- 開催日 昭和56年5月24日(日)
- 開催場所 奈良市佐紀町 平城宮跡内
- 参加者 9,324人
- 大会テーマ 文化の遺産を緑でまもる都市づくり^{まち}
- お手植え樹種 イチイガシ
- お手播き樹種 吉野スギ、ヤマザクラ



天皇・皇后両陛下によるお手植え(イチイガシ)



式典会場の様子



天皇・皇后両陛下によるお手播き(吉野スギ・ヤマザクラ)

3 先催県の開催状況及び予定

回数	開催年	開催県	開催場所	開催規模※1
65	平成26	新潟県	長岡産業交流会館(長岡市) 【屋内会場】	4,281人
66	平成27	石川県	木場潟公園(小松市)	10,887人
67	平成28	長野県	長野市オリンピック記念アリーナ(長野市) 【屋内会場】	5,702人
68	平成29	富山県	魚津桃山運動公園(魚津市)	7,410人
69	平成30	福島県	海岸防災林(南相馬市)	8,144人
70	令和元	愛知県	愛知県森林公園(尾張旭市・名古屋市守山区)	9,326人
71	令和3	島根県	三瓶山(さんべさん)北の原(大田市)※2	2,211人
72	令和4	滋賀県	鹿深夢(かふか)の森(甲賀市)※2	3,055人
73	令和5	岩手県	高田松原津波復興祈念公園(陸前高田市)	4,097人
74	令和6	岡山県	ジップアリーナ岡山(岡山市) 【屋内会場】	2,699人
75	令和7	埼玉県	秩父ミュージックパーク(秩父市)	(計画)5,000人
76	令和8	愛媛県	愛媛県総合運動公園(松山市)	(計画)5,000人
77	令和9	奈良県	候補地:平城宮跡(奈良市)	

※1 開催規模は県内外招待者、協力者、スタッフ等を含めた人数

※2 第71回(島根県)、第72回(滋賀県)は、新型コロナ対策により縮小開催

4 直近の全国植樹祭開催状況 [第74回全国植樹祭 岡山2024]

(1) 開催概要



(写真提供: 岡山県HP)

- 大会名 第74回全国植樹祭 岡山2024
- 開催日 令和6年5月26日(日)
- 開催場所 岡山市 ジップアリーナ岡山
- 参加人数 2,699人 (この他、サテライト会場参加者3,000人)

実施計画内参加人数内訳

区分	参加予定者数	内訳
県外招待者	750人	国関係者、被表彰者、他県招待者等
県内招待者	1,100人	県議会、市町村関係者、森林・林業・緑化関係団体、公募招待者、県実行委員会等
本部員・協力員	1,400人	出演者、実施本部員、協力員、運営ボランティア等
合計	3,250人	

4 直近の全国植樹祭開催状況 [第74回全国植樹祭 岡山2024]

(1) 開催概要



(岡山県実施計画より)

4 直近の全国植樹祭開催状況 [第74回全国植樹祭 岡山2024]

(2) 式典行事

① プロローグ

9:54~10:52(58分)

(内容)

- ・ 開催市長挨拶(岡山市長)
- ・ 大会概要・式典会場紹介
- ・ プロローグアトラクション
- ・ 感謝状の贈呈
- ・ 記念切手の贈呈



岡山市長挨拶(写真提供:岡山県庁)



もり
演劇～森林の軌跡～(写真提供:岡山HP)

4 直近の全国植樹祭開催状況 [第74回全国植樹祭 岡山2024]

(2) 式典行事

② 記念式典

10:53~11:55(62分)

(内容)

- 天皇皇后両陛下御入場
- 開会のことば
- 国歌独唱
- 黙とう
- 主催者あいさつ
- 天皇陛下のおことば



天皇陛下のおことば(写真提供:岡山県HP)



主催者あいさつ 岡山県知事(写真提供:岡山県庁)



主催者あいさつ 大会会長(写真提供:岡山県庁)

4 直近の全国植樹祭開催状況 [第74回全国植樹祭 岡山2024]

(2) 式典行事

② 記念式典

10:53~11:55(62分)

(内容)

- ・ メインアトラクション
- ・ 大会宣言
- ・ リレーセレモニー
- ・ 閉会のことば
- ・ 天皇皇后両陛下御退場



演劇^{もり}～森林への思い～(写真提供:岡山県HP)



大会宣言(写真提供:岡山県HP)



リレーセレモニー(写真提供:岡山県HP)

4 直近の全国植樹祭開催状況 [第74回全国植樹祭 岡山2024]

(2) 式典行事

③ エピローグ

11:56~12:28(32分)

(内容)

- ・ エピローグアトラクション



おかやまフォレストーク(写真提供:岡山県HP)



グランドフィナーレ(写真提供:岡山県HP)



グランドフィナーレ(写真提供:岡山県HP)

4 直近の全国植樹祭開催状況 [第74回全国植樹祭 岡山2024]

(3) その他(植樹について)

① 天皇皇后両陛下 お手植え樹種

- ・ 天皇陛下 アカマツ(抵抗性)、ヒノキ(少花粉)、スギ(少花粉)
- ・ 皇后陛下 クロガネモチ、アテツマンサク、キクザクラ

② 天皇皇后両陛下 お手播き樹種

- ・ 天皇陛下 ヒノキ(少花粉)、スギ(少花粉)
- ・ 皇后陛下 ヤマザクラ、イロハモミジ

③ 代表者記念植樹と都道府県代表者記念植樹

- ・ 招待者代表は、式典会場内で、天皇皇后両陛下の2本目のお手植えと同時に、両陛下のお手植え樹種をそれぞれ1本ずつ植樹
- ・ 都道府県代表者等は、式典会場2階で、式典開始前に天皇皇后両陛下お手植え・お手播き樹種をそれぞれ1本ずつ植樹

④ 県外招待者への苗木の贈呈

- ・ 県外招待者に岡山後楽園を彩る樹木から育てた苗木を贈呈

4 直近の全国植樹祭開催状況 [第74回全国植樹祭 岡山2024]

(3) その他(ECO&MOK ハレひろば)

例年、式典エリアと隣接して設置される「おもてなし広場」は、県内事業者等の環境や森林・林業・木材関連の製品・技術・取組などの展示PRに特化した「ECO&MOK ハレひろば」として設置



ECO&MOK ハレひろばの様子(写真提供:岡山県HP)

4 直近の全国植樹祭開催状況 [第74回全国植樹祭 岡山2024]

(3) その他(サテライト会場)

真庭市の「GREENable HIRUZEN(グリーンナブル ヒルゼン)」にサテライト会場を設置し、式典のライブ配信や、木工体験コーナー、木製リヤカーゴマルシェ等を実施。



サテライト会場の様子(写真提供:岡山県HP)

4 直近の全国植樹祭開催状況 [第74回全国植樹祭 岡山2024]

(3) その他(開催に向けた取組)

① 県民参加の地域植樹、周期イベント等の開催



地域植樹、周期イベントの様子(写真提供:岡山県HP)

② 苗木のスクールステイ・ホームステイ

森林の役割や森林づくりの大切さを子どもたちに普及啓発するとともに、全国植の開催に向けた機運を盛り上げるため、植樹祭で使用する苗木を県内の緑の少年団や小中学校に預ける取組。



スクールステイの様子(写真提供:岡山県HP)

5 第77回全国植樹祭に向けて

(1) これまでの経緯

日付	内容
令和5年7月7日	第77回全国植樹祭の誘致を表明
令和5年7月7日	国土緑化推進機構に開催申出書を提出
令和5年8月8日	国土緑化推進機構理事会で本県開催が内定
令和5年11月14日	第1回準備委員会を開催
令和6年6月6日	第2回準備委員会を開催
令和6年7月22日	第3回準備委員会を開催し、「第77回全国植樹祭基本構想」を策定
令和6年8月7日	国土緑化推進機構理事会で本県開催が正式決定

5 第77回全国植樹祭に向けて

(2) 第77回全国植樹祭基本構想

① 開催理念

①森林環境の維持向上が国民生活の安定的な向上に不可欠であることが国民共通の理解となるとともに、森林と人との恒久的な共生を図るための取組を一層進める契機とします。

②私たちが今見ている森林はさまざまな歴史の積み重ねの上にあるという意識を持ち、伝統的な育林技術と木工技術が一体となり発展した「木の文化」を後世に伝えていきます。

② 開催候補地 平城宮跡(奈良市佐紀町、二条大路南、三条大路地内)

③ 開催規模 4,000人

④ 開催時期 令和9年春季 ※開催日は令和8年に決定予定

5 第77回全国植樹祭に向けて

(3) 開催までのスケジュール

	令和5年度 (開催4年前)	令和6年度 (開催3年前)	令和7年度 (開催2年前)	令和8年度 (開催1年前)	令和9年度 開催年
主要な動き	○招致表明(7月7日) ○開催申出(7月7日) ○開催県内定(8月8日)	○基本構想策定(7月22日) ○開催県決定(8月8日) ○開催会場決定(11月頃)	○基本計画策定	○開催日決定 ○実施計画策定	
大会実施 組織体制		準備委員会 22名 (R5.9月設置)	実行委員会 58名 (R6.11.19設置予定)		
各種計画の 検討・策定		基本構想 ◆開催理念 ◆開催規模 ◆開催会場候補地等	基本計画 ◆大会テーマ選定 ◆広報・啓発計画 ◆シンボルマーク選定 ◆宿泊輸送計画 ◆大会ポスター原画選定 ◆大会運営計画 ◆式典等行事計画 ◆会場整備 等	実施計画 ◆式典等行事詳細計画 ◆大会運営詳細計画 ◆宿泊輸送詳細計画 ◆会場整備 ◆広報・啓発の実施 等	
関連行事等 の実施			○植樹用苗木のスクール・ステイ(育成体験)等実施		
				実施本部	
				運営マニュアル	
				イベント開催(1年前)	

第77回 全国植樹祭開催